

# 彼の男 十字路に身を置かんとす

作・演出 村田裕子

大正期、GNPの二割に匹敵する売上を誇る  
日本一の総合商社「鈴木商店」が存在した。

三井、三菱などの財閥をも圧倒する一大商社を育て上げ、  
渋沢栄一をして「事業家としては天才的だ！」と評された大番頭、金子直吉と共に、  
そのはんを武器に世界と闘った商人たちの奮闘を描く！



# 彼の男 十字路に身を置かんとす (再演)

2020年4月8日(水)～15日(水)

4月 8	9	10	11	12	13	14	15
14:30	貸切						
18:30	貸切						
19:30							

※受付開始は開演の60分前、開場は開演の30分前。  
※受付開始時間より入場整理券を発行致します。  
※貸切＝協賛企業貸切公演に付き、一般販売はありません。

【チケット】2月10日(月)10:00発売

- J-Stage Navi 03-5912-0840 (平日11:00～18:00)  
<http://j-stage-1.jp/>
- ローソンチケット 0570-000-407 (10:00～18:00)  
<http://1-tike.com/>  
店頭販売Loppi (24時間販売/ローソン・ミニストップ)

全席自由  
前売当日共  
4,000円

【問合せ】  
J-Stage Navi : 03-5912-0840 (平日11:00～18:00)

「彼の男」十字路に身を置かんとすは、神戸に実在した「鈴木商店」の物語です。  
鈴木商店は神戸の商社取引から始まりました。全株委任された番頭金子直吉は、  
台湾での原油取引で利益を上げたことをきっかけに、次々と親交を深め、800もの  
事業を展開していきます。加えて、1910年代半ばで没落、その後英領インドの支店長を  
任ぜられた高知誠一を筆頭に、若手の自由な活躍により、鈴木商店は第一次大戦中  
並み居る財閥を抜き日本の総合商社に上りつめました。  
昭和2年、昭和金融恐慌のあちをを受けた鈴木商店は破産するも、その後は現在の  
名だる会社に受け継がれています。

2018年初演時、神戸の一商店から日本最大の総合商社にまで上りつめた伝説と、  
開明強を相手と知恵と行動とを磨きつづけた商人たちの物語は、多くの  
人の心を惹きつけました。  
その中で、鈴木商店破産後、鈴木商店の魂を継いでいく高知誠一が設立した  
日商を源流とする双日株式会社との出会いと縁もあり、この度の再演に至りました。



LiveUpCapsulesとは

近現代の日本を軸に、市井に生きる人々を通して今の日本に通じる問題を抉り出す作品。  
また、多方面に客席を配しての舞台作りを継続して行っている。  
2014年8月、ニューヨーク市で行われる新劇フェスティバル FringeNYCに参加。  
2015年7月、セネガワ劇場演劇コンクールにて、最優秀受賞。  
王子小劇場主催佐藤虎吉賞2016にて「陳と油絵具」が、最優秀主演男優賞を宮原優良、  
最優秀舞台美術賞を藤田朋子、鈴木商店2部にて最優秀賞を受賞。佐藤虎吉賞2017にて  
「スライム」が、最優秀主演男優賞を宮原優良、最優秀舞台美術賞を村田裕子が受賞した。

神戸公演決定！  
4/17(金)→19(日)  
三宮シアター・エートー

神戸公演の公演詳細は  
ホームページにて  
<http://pltra.com/>

【助成】  
公益財団法人東京都歴史文化財団 アーツカウンシル東京 ARTS COUNCIL TOKYO

2020 4/8(水)→15(水) [東京]シアターモリエール

【作・演出】村田裕子 【舞台監督】吉田慎一 (Y's factory) 【舞台美術】鎌田朋子 【照明】今西理恵 (LEPUS) 【音響プラン】宮崎裕之 (prodown) 【音】カヅラギスケ (クロメ) 【衣裳】福田千重紀  
【上役弁持】調布大 【宣伝美術】林和郎 【写真撮影】夜藤太志朗 (office 道々変名) 【映像撮影】古谷美里 【主催・企画制作】LiveUpCapsules 【制作協力】J-Stage Navi  
【協力】株式会社アスタリスタ/あひるなんちゃら/劇団AUN/(株)生島企画室/劇団俳小/SASENCOMMUN/SYOMIN'S/スターダス21/花組芝居/(株)POP/RISU PRODUCE/吉本興業株式会社/鈴木商店記念館